

フォトエッセイ#92

# ご近所の椿

今年は、わが庭の椿も花付きが悪く  
隔年の楽しみかなと思っていました

でも、近所を歩き回っていると、結構楽しめます  
これは、皆さんにお裾分けしなければ・・・

2024.3.30  
島田祥生



とにかく  
よそ様の椿を  
撮らせていただくのですから  
垣根越し多くなります

もちろん、名前は、分かりません  
でも、とにかく、きれいですね

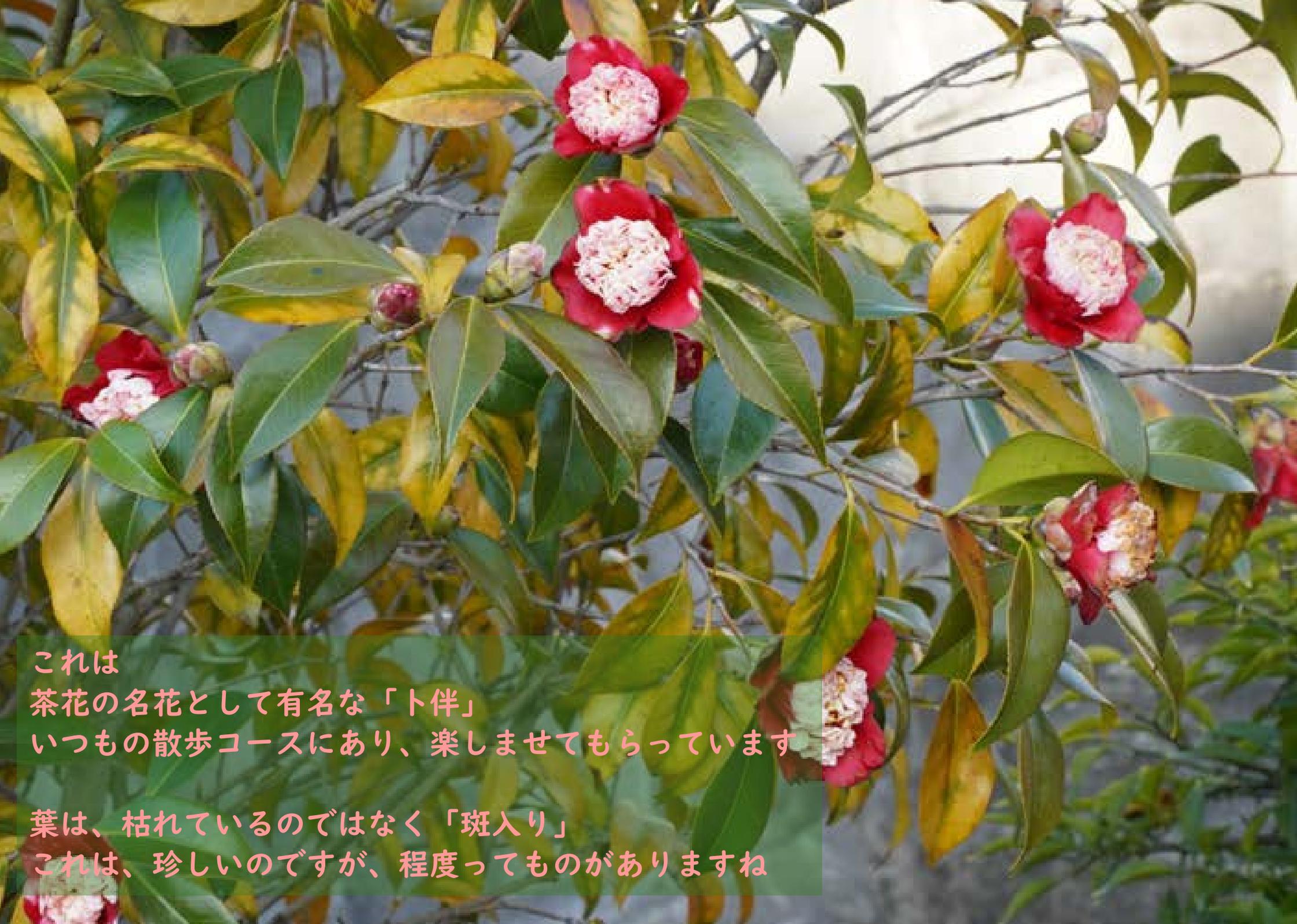


玄関口のそばに並んでいる鉢植え  
よく見る景色です  
カメラを構えていたら  
タイミングよく（悪くかな）玄関から家主が  
胡散臭そうに睨まれてしまいました



これ  
色も姿も、椿らしく見えませんでした  
でも、見れば見るほどカワイイ！

雛侘助の仲間かと思いますが  
色が、チョウ現代的



これは  
茶花の名花として有名な「ト伴」  
いつもの散歩コースにあり、楽しませてもらっています

葉は、枯れているのではなく「斑入り」  
これは、珍しいのですが、程度ってものがありますね



八重の白  
清楚ですね  
赤系の椿が多い中  
なぜか、ほっとしますね





とにかく  
フェンスからせり出して  
それで「様」になっている

よく見ると、肉厚の花弁が  
なんとも愛らしく見えませんか



蕾がいっぱい  
楽しみでしょうね  
次々に咲いていくのを見るのが



これは  
「乙女椿」だと思います  
八重のピンクの花びらが愛らしく  
ご近所でよく見ることができます



左は「宝合（たからあわせ）」  
一本の木に  
赤地、白地に赤の絞り、白地の花が咲く  
皆さんお気に入り品種らしく  
よく見かけます





「宝合」のお隣さん  
よく咲いています  
これだけきれいに咲けば  
大切にされますね



カメラを構えていたら  
声をかけられました

自慢の椿のようで  
「猩々（しょうじょう）」と  
教えてもらいました



40年ほど前に整えられた  
団地群の片隅に植えられた椿  
毎年  
それぞれにきれいな花を  
楽しませてもらっています



長い石段の途中で見つけた一株  
この家には  
プランターにいつもきれいな花が



剪定されたのか  
邪魔だから切り取られたのか

でも、なんとなく風情がありますね



ここは、いわゆる土地の人  
長い坂を上りきったところに  
ゆったりとした敷地  
息子の小学校時代の友達の家  
です



種から育てた「紅妙蓮寺」  
大好きな椿です  
今年はこの椿だけ  
たくさんの花を付けてくれました



この花も大好きな「紺侘助」  
昨年は  
いっぱいの花をつけてくれましたが  
今年は高い枝の先だけ  
来年が待ち遠しい



椿は  
花弁が散るのではなく丸ごと枝を離れます  
そのあと水に浮かべると長く楽しめます

手前に光っているのはこの花の蜜  
去年は  
メジロがたくさん来ていました



建て替えたこの家の庭には  
鉢がいっぱい

この苗木もこれからどんどん大きくなり  
みんなを楽しませ続けてくれることでしょう